

## 令和6年度 鶴嶺公民館主催事業実施報告

## 1 子ども事業

令和7年3月21日時点（速報値）

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	申込	参加者	成果・課題
1	子どもの広場	対面	小学生を対象に、工作・お菓子作り・スポーツや野外活動等のふれあいの場を設け、さまざまな体験を通して自立心を養う。季節の風物詩を取り入れ日本の伝統継承の心を養う。 ①かけっこ教室②月見だんごを作ろう③立体カードづくり④ポンポンマスコット作り⑤ストラックイン（公民館まつり）	① 5/18(土) ② 9/21(土) ③ 11/16(土) ④ 2/15(土) ⑤ 3/ 1(土)	小学生	①-④30人 ⑤なし	①121人 ② 32人 ③ 35人 ④ 32人 ⑤当日受付	①28人 ②31人 ③24人 ④30人 ⑤45人	参加者の半数以上から、初対面の児童と交流したと回答があり、体験だけでなく、子ども同士の交流の場にもなった。
2	スポーツチャンバラ体験教室	対面	エアソフト剣を使って、スポーツとしての武道を学ぶ。チームを作って、学年を越えて交流する。	6/30（日）	小学生	20人	33人	20人	スポーツチャンバラの基本理念である「公平と安全」「自由」を理解して、楽しく体を動かすことができた。また、異なる学校や学年の子同士がチームとなって力を合わせる経験をする事ができた。
3	小学生サークル体験	対面	小学生の夏休み期間に、日頃のサークル活動の場を開放し、体験学習を経験させるとともに、世代を超えたふれあいの場にする。 ①少年野球（今宿少年野球部） ②ウクレレ（OTO-TOYハウス）※ ③しおりづくり（仲間づくりかよう会） ④オカリナ演奏（オカリナ湘南） ⑤茶道（若竹会・松泉会） ⑥空手（夢源道場） ⑦書道（泉会） ⑧サッカー（FC今宿） ⑨パソコンでメモ帳づくり （パソコン鶴嶺クラブ・浜之郷パソコンクラブ）※ ⑩料理（茅ヶ崎市食生活推進団体ばら） ⑪バトントワリング（Fatina） ⑫てんこく印づくり（鶴嶺てんこく会） ⑬吹矢（吹矢つるみね） ⑭小出川の水質調査（小出川に親しむ会） ※の2団体は、同日に2回開催	①7/21（日） ②7/23（火） ③7/23（火） ④7/25（木） ⑤7/27（土） ⑥7/27（土） 8/17（土） ⑦7/28（日） ⑧7/28（日） ⑨7/30（火） ⑩8/ 1（木） ⑪7/31（水） 8/ 7（水） 8/21（水） ⑫8/ 3（土） ⑬8/ 8（木） ⑭8/ 9（金）	小学生	①15人 ②15人 15人 ③12人 ④10人 ⑤20人 ⑥30人 30人 ⑦15人 ⑧なし ⑨12人 12人 ⑩12人 ⑪10人 10人 10人 ⑫12人 ⑬16人 ⑭20人	① 7人 ②10人 14人 ③42人 ④11人 ⑤27人 ⑥19人 14人 ⑦ 9人 ⑧ 6人 ⑨31人 13人 ⑩63人 ⑪13人 14人 3人 ⑫23人 ⑬22人 ⑭16人	① 7人 ② 9人 14人 ③12人 ④ 8人 ⑤17人 ⑥16人 10人 ⑦ 5人 ⑧ 5人 ⑨12人 9人 ⑩11人 ⑪12人 13人 9人 ⑫11人 ⑬15人 ⑭15人	申込みが定員の5倍を超えるサークル体験もあり、夏休みに、子どもたちが参加する場が求めていることが伺えた。 流行り病で当日キャンセルが多くなってしまい、キャンセル待ちの児童に連絡できず、参加者が少なくなりました。 ③しおりづくり⑦書道⑨パソコンでメモ帳づくり⑫てんこく印に参加した児童の作品は、公民館ロビーにて展示を行いました。 展示期間：9/3（火）～9/29（日）
4	教えて！生きもの博士	対面	子どもたちが採集した昆虫や草花などを画面に映し、講師に解説してもらうなどのQ&A講座を行う。	8/10（土）	小学生	16人	11人	7人	昆虫や草花などの「生きもの」に興味を持っている子どもたちが、その生きものの名前や特徴を調べるきっかけを設けることで、生きものへの関心を高め、自然環境の大切さを理解する機会になった。
5	オンラインおかし工場見学	オンライン (Zoomなど)	【公民館青少年会館連携】 カルビー広島工場と公民館青少年会館をオンラインでつなぎ、工場見学を行う。	8/21（水）	小学生	各館15名	小和田 18人 鶴嶺 6人 松林 8人 南湖 0人 香川 4人 青少年会館 0人	小和田 15人 鶴嶺 4人 松林 6人 南湖 2人 香川 4人 青少年会館 4人	普段は見ることができない工場の中を見学することができた。また、見学後、6館でクイズ大会を行うなど、参加者同士の交流も図ることができた。
6	親子で秋の自然観察（湯河原 幕山公園）	散策 (屋外活動)	近郊の自然が残る場所に出向き、動植物を実際に観察し自然保護を学ぶ	10/19（土）	小学生と保護者	10組	8組20人	7組16人	実際に生きものをよく観察し、講師からの解説を聞くことで、自然に親しむことができた。
7	モルックで遊ぼう！	対面	【今宿小学校区青少年育成推進協議会と共催】 フィンランド発祥のモルックで遊びながら、子ども同士の交流を図る	10/20（日）	小学生	24人	13人	11人	通常の付け方でない部分の得点の付け方にも直ぐに慣れて、積極的にスキットルを立て直しに行くなど、チームごとにお互いを応援し合ったり、教え合ったりとコミュニケーションの取れたプレーができた。
8	なっちゃん？リサイクルマスター！	対面	JPSA（小学生対象）のカードゲームを使って環境について考える。	2/1（土）	小学生	30人	11人	10人	環境学習カードゲームで遊びながら、ごみの分別に興味を持ち、分からないごみはグループ内で話し合いながら進めており、お互いに協力して取り組むことができた
9	親子グラウンド・ゴルフ体験教室	対面	萩園第三公園を活用し、親子でグラウンド・ゴルフを取り入れ、参加者同士の交流を図る。	3/22（土）	小学生と保護者	12組	11組22人	—	

2 家庭教育支援関連事業

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	申込	参加者	成果・課題
1	乳幼児健康相談	対面	保健師および栄養士が乳幼児の健康に関する指導、助言を行う。 共催：子ども育成相談課	4/25 (木) 7/25 (木) 10/24 (木) 1/23 (木)	乳幼児	—	—	4月：1組1人 7月：3組8人 10月：4組8人 1月：6組12人	鶴嶺地区の乳幼児は、保健所で開催する同事業に参加することが多く、参加者は少なかった。 4月・7月・10月は、対象を同じとする「子育ての広場 カルガモ」と同日に開催し、参加しやすさを図った。
2	子育ての広場 カルガモ	対面	乳幼児を持つ家庭を対象に子ども室を開放し、憩いの場、コミュニケーションの場を提供する。	毎月第4木曜日	乳幼児の保護者	20人	—	4月：7組16人 5月：7組15人 6月：4組 8人 7月：7組15人 8月：9組23人 9月：8組17人 10月：6組14人 11月：5組11人 12月：8組20人 1月：11組22人 2月：11組24人 3月：—	保護者同士の口コミなどで参加が広がってきている。本事業で初めて公民館に足を運んだという人もおり、子育て世代の憩いの場として、機能してきている。
3	子育て応援プログラム	対面	親子を対象に、対話型鑑賞会や子どもを取り巻く環境についての勉強会、就園前の親子の体験ミニ旅行、相互保育による講座など、提案型の講座 ①ママのための肩こり解消ヨガ ②手ぶらでウクレレ・親子でワクワク ③ママのためのヒップアップヨガ ④手ぶらでウクレレ・親子でワクワク ⑤世界のお菓子で旅気分！（リトアニアのお菓子づくり） ⑥クリスマスのお菓子作り（陶芸） ⑦アフターマタニティ ⑧手ぶらでウクレレ・親子でワクワク ⑨ほかほかお出かけ	①6/ 5(水) ②7/13(土) ③9/4(水) ④10/3(木) ⑤10/19(土) ⑥11/9(土) ⑦11/15, 22, 29(金) ⑧2/18(火) ⑨3/12(水)	子育て中の親子	①15人 ②なし ③15人 ④なし ⑤12人 ⑥10人 ⑦10組 ⑧なし ⑨14組	①8人 ②5人 ③12人 ④5人 ⑤12人 ⑥10人 ⑦6組13人 ⑧なし ⑨8組16人	①8人 ②5人 ③12人 ④5人 ⑤10人 ⑥8人 ⑦6組13人 ⑧7人 ⑨8組16人	これまで単発で行っていた子育て応援講座を、令和6年度から「子育て応援プログラム」とパッケージ化して企画した。子育て世代に、年間を通して公民館での事業を知っていただくことにつながった。
4	姉妹都市友好協定締結10周年事業 夏休み親子料理教室	対面	夏休みを利用し、親子を対象に栄養士による講義と、食生活改善推進団体ばらの指導による実習を行い、食の大切さを体験させる。	7/20 (土)	小学生と保護者	6組	6組12人	6組12人	夏休みの初日に開催したことで、夏休み期間の各家庭での食生活を考える機会になった。食を通じて、親子や家族との関わり、地域との関わりを深める本講座は、子どもの健やかな心と身体の発達に寄与することができた。
5	小学生のうちに身につけておきたい ネットリテラシー	オンライン (Zoomなど)	公民館・青少年会館6館連携事業 小学生を対象に、インターネットを安全に正しく利用するためのネットリテラシーを身につける。	7/27 (土)	小学3～6年生	各館10人	小和田:10人 鶴嶺:2人 松林:8人 南湖:9人 香川:0人 青少年:5人	小和田:9人 鶴嶺:2人 松林:6人 南湖:7人 香川:0人 青少年:5人	個人情報の扱いやWi-Fiの注意点についての説明の後に、ネットに関する「マイネットルール」を作成するワークショップを行った。公民館・青少年会館をZoomでつなぎ、各館の参加者同士で、作成したマイネットルールを発表し、共有することができた。
6	ほしつ☆メソッド	対面	【こども育成相談課と共催】 「ほしつ」は「ほめる」「しかる」「つたえる」の頭文字をとった言葉で、子どもへの伝わりやすい言い方・ほめ方・注意の仕方といった「しつけ」を練習（ロールプレイング）する。	10/25 (金)	2歳児をもつ保護者	10人	5人	4人	子育てに悩む保護者にさまざまな気づきが得られた。
7	親子でみそ作り講座	対面	日本の伝統的な食文化の一つに味噌がある。その原料である大豆を使い味噌作りを体験する。また、親子で取り組むことで食に対する理解を深め、食生活を大事にする心を育てる。	2/8 (土)	2歳児をもつ保護者	9組	33組83人	9組22人	「子どもの食育にもつながり、安心しておいしい味噌がたべられるのが楽しみです。」などの意見をいただき、食育の推進につながった。

### 3 シニア事業

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	申込	参加者	成果・課題
1	遊々クラブ	対面	外出や趣味を持つ機会の少ない高齢者に、気軽に参加できる音楽、手芸、散策などの体験の場を年間を通して提供し、新しいコミュニティ作りを目指す。 ①遠藤まほろばの里山を歩く ②歌ってスッキリ、生き生きシニア ③クラフトテープのミニ籠作り ④寒仕込手作り味噌	① 5/9 (木) ② 7/7 (土) ③12/3 (火) ④ 2/6 (木)	60歳以上	①10人 ②なし ③10人 ④12人	①11人 ②38人 ③14人 ④14人	① 9人 ②39人 ③10人 ④11人	多種多様な講座を企画し、高齢者の生きがいづくりや社会参加への意欲向上に寄与することが出来たと考える。
2	シニアのための夏のスキンケア	対面	年齢や時代・流行に左右されず、誰にも似てない、その人だけの輝きを引き出し、自身を鼓舞し、生き生きとした日々につながるようなメイクについて学ぶ。 協力：花王グループカスタマーマーケティング株式会社	8/6(火)	60歳以上	30人	25人	18人	アンケートで「受ける前は今さらと思ったけど受けて良かった」という声もあり、いつまでも若々しく元気でありたいと思う気持ちを持つ一助となったことが伺えた。
3	インターネット被害未然防止講座	対面	インターネット上のトラブルの被害から自身を守るため、疑似体験を通してインターネットに関する知識・情報を習得する（神奈川県委託事業）。	10/2(水)	60歳以上	20人	13人	13人	より巧妙になっている詐欺の手口から、自身を守るための知識を習得し、パソコンを使い詐欺の疑似体験もすることができ、参加者から大変役になったという声をいただいた。
4	スマホ (Android) 講座	対面	シニア世代のスマートホン初心者に、正しい使い方や詐欺被害にあわないための知識を広める。また、災害伝言板の試用もを行い、防災知識の普及も目的とする。	2/20(木)	スマホを使い始めた方	初級10人 中級10人	初級12人 中級12人	初級 9人 中級11人	参加者のレベルに合わせた内容で開催回を分けたため参加者の満足度も高かった。
5	簡単エクササイズ講座	対面	加齢に伴う筋力低下の防止を目的とした体操を学ぶ。	1/17, 24, 31(金)	60歳以上	10人	21人	15人	3週連続講座としたことで、高齢者が自身でフレイル予防に取り組める実践的な講座を実施することができた。

### 4 博物館連携事業

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	申込	参加者	成果・課題
	実績なし		博物館と連携し、茅ヶ崎のことを学ぶ講座を実施する。						

### 5 地域課題解決等事業

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	申込	参加者	成果・課題
1	卓球開放	対面	身近な卓球を気軽にできるよう、卓球サークルの協力の元で、講義室を卓球場として一般開放する。	毎月第2・第4日曜日	一般	12人	—	4月：9人, 11人 5月：7人, 8人 6月：11人, 9人 7月：8人, 9人 8月：7人, 12人 9月：8人, 6人 10月：10人, 10人 11月：5人, 10人 12月：9人, 9人 1月：9人, 7人 2月：12人, 10人 3月：7人, —	小学生から80歳代まで、幅広い年代が参加した。つるみね卓球同好会の指導・協力のもと、知り合い同士だけでなく、初対面の参加者とも交流できるよう進めた。
2	つるみねミュージックイン「そよ風コンサート」	対面	地域の音楽文化を育てる支援をするとともに、日頃の練習成果を発表する機会とし、また音楽を通しての仲間づくりの場にする。	①5/18 (土) ②5/19 (日)	出演者：公民館活動サークル及び市内在住・在勤・在学の音楽愛好者	各13組	出演者 ①8組57人 ②9組36人	出演者 ①8組57人 ②9組36人	これまで1月に行っていた「ニューイヤーコンサート」は、感染症等の懸念が大きかったため、5月に開催時期を変更した。出演者からも好評だったため今後も同時季の開催を検討していく。
3	鎌倉歴史散策「鎌倉殿が建立した寺社跡を巡る」	散策(屋外活動)	歴史の宝庫である鎌倉の史跡旧跡を散策し、鎌倉の歴史への造詣を深め、参加者同士の交流を深める。	5/29 (水)	一般	12人	15人	14人	鎌倉殿が建立した寺社や、懐島氏のゆかりの地を巡り、鎌倉と茅ヶ崎の歴史を紹介し、地域への興味関心を喚起する内容とすることができた。
4	癒やしのハーブ講座	対面	心と体を癒す効果のあるハーブを使って、ハーブの基礎知識、活用法を学ぶ。	①6/13 (木) ②10/17 (木)	一般	①13人 ②12人	①17人 ②15人	①13人 ②12人	「私だけのアロマキャンドル作り」を開催した。12種類の中からアロマを選んでもらい、オリジナルのアロマキャンドルを作成した。最後にハーブティーを飲みながら、参加者同士の交流も図ることができた。

5	海のSDGs 海藻おしば教室	対面	SDGs、特に海の汚染を学びながら、多種類の海藻を自由にレイアウトして自分だけのおしばを作る。海藻おしば協会に指導を依頼する。	6/15 (土)	小学生～一般	20人	20人	18人	海藻でおしば(ポストカード)づくりを楽しみながら、児童から大人まで、身近な海が汚染されていることを学ぶ機会となった。
6	膝痛・肩こり・腰痛予防体操講座	対面	専門指導士による改善ストレッチ講座	7/2 (火)	一般	15人	16人	13人	受講後アンケートで、「予防改善体操を自宅でも続けるか」聞いたところ、「続ける」と回答した人は75%にとどまり、自宅一人でできるか不安視している声があった。今後は、受講後も自ら予防改善体操をできるような内容にしていきたい。
7	普通救命講習会	対面	AEDの使い方を中心に、応急手当の手法を学び、地域の応急対応力の向上に資する。	7/27 (土)	一般	15人	17人	17人	受講者は心肺蘇生法・AEDの使用方法・止血法・異物除去法など応急手当の手法を学び、全員が修了証を受領した。
8	学習室開放	その他	学生の学習支援と公民館の空室の活用を図る。	夏休み～年度末 随時	中学生～大学生	—	—	集計中	夏休み期間・定期試験前は、特に中高生、大学生の利用が多く、自習場所のニーズがあることがわかった。
9	姉妹都市友好協定締結10周年記念事業	その他	【公民館青少年会館連携事業】 ホノルル市・郡との姉妹都市協定締結10周年を記念し、関連する主催事業に「姉妹都市協定締結10周年」の冠を付け実施する。 また、夏休みに「ホノルル研究員」を募集し、その成果物を10月に行われる予定のイベント「ホノルルミーツ」等で展示を行う。	—	ホノルル研究員 小学4～6年生	各館4人	小和田:1人 鶴嶺:4人 松林:2人 南湖:4人 香川:0人 青少年:1人	小和田:1人 鶴嶺:4人 松林:2人 南湖:4人 香川:0人 青少年:1人	「姉妹都市校庭締結10周年」の冠を付けた事業を、公民館・青少年会館で〇事業実施した。 夏休みに、ホノルル研究員12名がそれぞれテーマを決めて研究を行った。研究の成果は、10/26にホノルルミーツで展示し、11月-3月に6館で巡回展示を行った。 また、3/20に「姉妹都市ホノルルの小学生とOhana(オハナ)になろう!」にてホノルルの小学生に対して研究発表を行った。
10	つるみねミュージックイン 「サマーライブ」	対面	地域の音楽文化を育てる支援をするとともに、日頃の練習成果を発表する機会とし、また音楽を通しての仲間づくりの場にする。	8/24 (土)	中学生、高校生、大学生および20代、30代の音楽、ダンスの愛好家	12組	出演者 9組111人	9組111人	日頃の成果を地域の方に発表するだけでなく、お互いの発表を聞き合うことで、出演者にとっても刺激を得る機会となった。
11	40歳からのヨガ教室	対面	加齢による運動器機能不全を防ぐためヨガ特有の呼吸等で、筋力の維持、向上につながる運動習慣を学ぶ。	9/13, 20, 27 (金)	40代以上	10人	16人	14人	令和6年度新規事業。40歳代から運動習慣を身につける一助となれたと考える。
12	知って安心!! 成年後見制度	対面	【地域福祉課と共催】 成年後見人制度(認知症や知的・精神障がいなどで判断力が不十分なことにより、財産管理手続きなどの意思決定支援をする制度)を学ぶ。	10/5 (土)	一般	30人	13人	12人	必要になる前から知ってほしい「成年後見制度」についての普及啓発・理解促進を図ることができた。
13	体感を鍛えるピラティス講座	対面	「健康的にスリムになりたい」「無理せず身体を動かしたい」という人を対象に、リハビリを目的として生み出されたピラティスで、年齢や経歴を問わず安全なエクササイズを楽しむ。	10/14 (月)	一般	15人	19人	14人	自宅一人で取り組めるレベルになることを目標としていたが、そこまでの習得に至っていないことが昨年度のアンケート結果からわかったため、今回は講座後に一人で取り組めるようより丁寧な指導を行った結果、参加者満足度も高かった。
14	異文化交流講座「知ってみたいな、よその国～ペルー～」	対面	外国人を講師として招き、その国のお菓子と飲み物を取りながら、対話形式で外国の文化や習慣の違いを知り、国際理解を深める。	10/26 (土)	高校生以上	15人	15人	14人	ペルーの歴史や文化についての話の後に、「ロモ・サルタド(牛肉料理)」等を作り食事をしながら交流を図ったことで、ペルーの理解が深まり、文化にも触れるよい機会となった。
15	七宝入門「額絵」を作ろう	対面	初心者・未経験者でも比較的簡単にできる手法で七宝焼きを体験する。手作りの楽しさを味わう。	11/17, 24(日)	高校生以上	10人	6人	6人	初めてで戸惑う参加者も多かったが、2日間を終えて、戸惑いが楽しさに変わったようで、モノづくりの楽しさに触れてもらうことができた。
16	神奈川散策 大磯神揃山・六所神社を巡る	散策 (屋外活動)	茅ヶ崎に暮らしていても、知らない神奈川の地は多い。神奈川県内の名所、史跡、景観などを散策し、地元の良さを再発見する。	11/27 (水)	一般	12人	16人	8人	11/20実施予定だったが、雨天のため11/27に順延して実施した。 大磯神揃山・六所神社・旧吉田茂邸を巡った。浜降祭の起源とも伝えられる国府祭が行われる神揃山など、茅ヶ崎にゆかりのある史跡を巡り、地元の歴史を知る機会となった。
17	日本の年越し しめ飾りづくり	対面	昔から地域で行われてきた正月を迎える行事を通して、日本古来の伝統の継承と地域の絆を深める。	12/1 (日)	一般	30人	30人	30人	萩園在住の60歳以上の方で構成される「萩園笑寿会」に指導をしていただき、材料である藁は、西久保の米農家から提供いただいた。しめ飾りを自分で作ったことで、伝統文化に親しむ機会となった。
18	つるみね健康レストラン 「伝えたいおせち 伝統とアレンジ」	対面	変化し続ける食生活のなかで、健康的な見地から食生活を考え、健康の維持増進を目指し、市保健所健康増進課、茅ヶ崎市食生活改善推進団体、公民館が連携し実施する。	12/5 (木)	20歳以上	15人	16人	13人	普段ハードルが高く作らないものをみんなで楽しくできたこと。思ってたより手軽にできて家でも作りたいです」などの意見をいただき、食文化に関心を持っていただく機会を作ることができた。
19	陶芸教室	対面	一般成人の主に陶芸経験のない人たちを対象に、陶芸の基礎と作品成形の基本を学ぶ。	1/19, 2/2 (日)	一般	16人	13人	13人	初めて陶芸作品を作る参加者が多かったものの、自分のイメージしたものを作り上げていくモノづくりの楽しさを感じてもらえた。
20	縄文体験講座 シカ角で釣針づくり	対面	市内で出土した縄文時代の骨角器を作り、地域の歴史を身近に感じてもらう。	1/18 (土)	①小学生 ②中学生以上	各回18人	①16人 ②9人	①13人 ②7人	簡易的な方法でシカ角から釣針を作った。縄文時代の生活の営みについて知る機会となった。
21	親子で防災つるみね	対面	突然やってくる自然災害(地震、台風、洪水)等の発生時の対応について、情報把握(ハザードマップ)や避難方法等を学び、公民館や避難所の利用や地域の連携等を考える。	3月8日 (土)	小学3～6年生とその保護者	10組	4組9人	3組7人	なかなか家庭では話さない災害時の行動を家族で話し合い、日常生活で意識するところを知る機会となった。
22	子どもも大人もみんなで音あそび	対面	近隣小学校の支援級及び茅ヶ崎支援学校小学部を対象に、公民館の講座に参加し、社会教育施設へ慣れ親しんでもらう。	3/30	今宿小・浜之郷小の支援級・茅ヶ崎支援学校小学部の児童とその家族	12組	—	—	

## 6 学習成果活用・学習情報提供事業

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	申込	参加者	成果・課題
1	つるみねオープンサークル「健康麻雀教室」	対面	鶴嶺公民館でのサークルの活動を、一般利用者に体験してもらう機会を設ける。サークル会員の増加と、公民館利用者の増加を目指す。	4/7-7/21 の日曜日	麻雀初心者	8人	8人	7人	雀の会による「健康麻雀教室」 鶴嶺てんこく会による「てんこく印づくり講座」 吹矢つるみねによる「スポーツウェルネス吹矢体験」 コーロ・ピアージュによる「みんなであたおう！」 を開催した。 いきなりサークルに参加するにはハードルがあるようだが、公民館主催事業でサークル体験をすることで、そのハードルも下がったようで、公民館でのサークル活動を継続する参加者もいた。
2	つるみねオープンサークル「てんこく印づくり講座」	対面		4/20 (土)	高校生以上	12人	10人	10人	
3	つるみねオープンサークル「スポーツウェルネス吹矢体験」	対面		5/25 (土)	高校生以上	16人	13人	12人	
4	つるみねオープンサークル「みんなであたおう！」	対面		12/7 (土)	一般	なし	19人	22人	
5	古典文学講座「大河ドラマに登場する平安男性貴族たち」	対面とオンラインの併用	文学作品から時代背景、物語の美しい四季や登場人物の心の描写触れ、教養を深め情操を養う。	①9/28 (土) ②9/29 (日)	一般	各回50人	①38人 ②38人	①34人 ②31人 内オンライン各回3人	古典文学講座は、平成15年度から続く人気講座でリピーターも多い。文学作品に触れ教養を深める講座として、継続実施の声が多く寄せられた。
6	ロビー展	その他	公民館利用団体の活動内容や成果をロビーを活用し、展示し発表する場にする。	随時	-	-	-	-	8/10～ 9/14 鶴嶺写真クラブ (作品展示) 9/ 1～ 9/29 小学生サークル体験作品展示 9/21～ 10/10 鶴嶺てんこく会 (作品展示)
7	公民館ウィーク×防災	その他	日頃公民館を利用したことのない人への広報活動として5館が連携して展示や体験講座を市民ふれあいプラザで行う。	1/27(月)-1/31(金)	-	-	-	-	例年、公民館の広報活動として公民館の紹介展示を行っているが、今年度は、「防災」をテーマに、市の防災に関する展示と合わせ、各館で行っている防災に関する事業紹介も行った。
8	第43回つるみね公民館まつり	その他	公民館まつり実行委員会が中心となり、自ら企画・立案・運営を行い、各サークルの学習の成果を発表し、公民館が身近な社会教育の発信基地であることを地域に広め、交流を深める。	3/1 (土) 3/2 (日)	-	-	-	-	「育もう！みんなの絆と地域の輪」をテーマに、公民館で活動する団体や、鶴嶺地域で活動する団体の日頃の成果発表の場となるだけでなく、小学生から高齢者まで多世代が行きかい、地域交流の場となった。また、防災意識を高める必要性から、「AEDを触ってみよう」を実行委員会特別企画として、体験会を行った。

## 7 公民館利用者活動支援事業

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	利用者懇談会	/	公民館利用者団体で組織される懇談会 (意見交換会のほか、草取り、大掃除等)		○	草取			○	草取	大掃除			○	
2	利用者懇談会5館協議会		5公民館の利用者による意見交換会				17								

## 8 次世代ネットワーク事業

No.	事業名	方法	事業の概要	開催日	対象	定員	申込	参加者	成果・課題
1	インターンシップ受け入れ	対面	大学生の就業体験とともに社会教育について考えてもらう機会を創出する。	8/24, 28	大学生	-	1人	1人	2日間のうち、1日はつるみねミュージックイン「サマーライブ」のスタッフとして運営してもらった。また、「学習室開放」のポスターも作成してもらい、短い日数ではあったが、公民館職員について知ってもらう機会となった。

## 9 公民館運営審議会等

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	公民館運営審議会	対面	公民館における主催事業等の企画実施についての調査・審議等や館長の諮問に応じ答申を行う。					9							21
2	公民館運営審議会委員連絡協議会	対面	5館の公民館運営審議会委員の連絡協議会。	実施時期検討中											
3	神奈川県公民館連絡協議会研修会	対面	神奈川県公民館連絡協議会主催の研修会に公民館運営審議会委員、館長などが参加。							31					
4	公民館運営審議会委員等研修会	対面	社会教育委員・公民館運営審議会委員を対象に、社会教育への理解を深められるよう、社会教育の基礎的な学習を行う（社会教育課主催）					2							

## 10 施設維持管理

No.	事業名	方法	事業の概要	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1	施設維持管理及び設備保守点検			<p style="text-align: center;">適宜実施 (保守・点検・修繕)</p>											